

# ご寄付をありがとうございました

2017年12月1日～2018年2月28日

## 寄付金12月 (敬称略)

月日	寄付者氏名	金額 (円)
12月 1日	秋森和	10,000
12月 1日	寄附図書カード換金分	4,626
12月 5日	大正大学浄土宗仏教青年会	46,894
12月13日	株式会社ワイズマート 代表取締役社長 吉野 秀行	200,000
12月15日	使用済切手換金分	8,400
12月19日	アゼリア会	20,000
12月22日	渡辺歯科クリニック 渡辺 三雄	50,000
12月22日	宗教法人 真如苑	300,000
12月22日	寄附図書カード換金分	254
12月25日	豊島区明るい社会づくりの会	500,000
	合計	1,140,174

## 寄付金1月 (敬称略)

月日	寄付者氏名	金額 (円)
1月 9日	公益社団法人 東京都豊島区歯科医師会	50,000
1月18日	公益社団法人 全日本不動産協会豊島・文京支部	100,000
1月18日	重林寺・池袋本町中央町会	206,987
1月19日	そごう・西武労働組合池袋支部	33,000
1月22日	使用済切手換金分	7,700
1月23日	折戸協和町会	60,537
1月29日	使用済切手換金分	10,975
1月29日	日本基督教団 巣鴨教会	10,000
	合計	479,199

## 寄付金2月 (敬称略)

月日	寄付者氏名	金額 (円)
2月19日	公益社団法人 東京都宅地建物取引業協会 豊島区支部支部長 山口 利昭	100,000
2月27日	巣鴨一丁目町会	100,000
	合計	200,000



## 寄付物品12月～2月 (敬称略)

月日	寄付者氏名	物 品
12月14日	株式会社システム・ビット 代表取締役社長 萬歳 浩一郎	米500kg (5kg×100袋)
1月10日	田島 千尋	米30kg (28年米)
1月11日	セゾン自動車火災保険株式会社 当間 ひろみ	2018年カレンダー 卓上、壁掛け
1月15日	豊島区理容組合女性部	雑巾54枚
2月26日	カーブス要町駅前	食料品段ボール12箱、紙袋3個 (缶詰、瓶詰、レトルト、麺類他)
2月26日	カーブス巣鴨	食料品段ボール3箱 (缶詰、瓶詰、レトルト、麺類他)

御篤志に心より感謝いたします

## 赤い羽根共同募金 (敬称略)

寄付者氏名	金額 (円)
各戸募金 (町会・自治会)	9,002,443
街頭募金	91,885
豊島区仏教会	168,000
としまスポーツまつり2017 (募金箱)	8,836
ふくし健康まつり (募金箱)	457
社会福祉法人豊心会 ハートランドひだまり・caféふれあい (募金箱)	411
丸正商店 (募金箱)	1,021
北前そば 高田屋 池袋西口店 (募金箱)	262
聴覚障害者協会	3,139
めぐみ保育園 (募金箱)	2,301
豊島区社会福祉事業団 (募金箱)	17,814
東京都税理士会豊島支部	7,410
区民ひろば等 (募金箱)	29,155
職場募金 (区役所及び外郭団体等)	142,312
預金利子	15
合計	9,475,461

## 歳末たすけあい・地域福祉募金 (敬称略)

寄付者氏名	金額 (円)
各戸募金 (町会・自治会)	9,275,399
匿名	1,000
匿名	2,000
匿名	1,000
池袋母の会	55,000
区民ひろば等 (募金箱)	16,586
社会福祉法人豊心会 ハートランドひだまり・caféふれあい (募金箱)	107
丸正商店 (募金箱)	2,073
めぐみ保育園 (募金箱)	875
豊島区社会福祉事業団 (募金箱)	16,608
職場募金 (区役所及び外郭団体等)	129,651
預金利子	6
合計	9,500,305

T o s h i m a F u k u s h i

# 豊島福祉

## 今号の内容

- 平成30年度 重点項目および予算
- 豊島区民社協の会員について
- 豊島区民地域福祉活動計画 としまNICEプランを策定しました
- 地域の活動紹介
- 民生委員児童委員協議会活動紹介
- ご寄付をありがとうございました

2018  
春号  
No.258

「さいたま市 桜区」 写真…千葉 光雄



## 広告募集

広告名	規 格	広告掲載料
1号広告	タテおよそ 8cm ヨコおよそ 9cm	30,000円
2号広告	タテおよそ 8cm ヨコおよそ18cm	60,000円

年4回、各7000部発行、豊島区民社協会員向けに配布  
連続掲載可能  
詳しくは下記までご連絡ください。

問合せ 豊島区民社会福祉協議会  
TEL : 03-3981-2930

※枠…掲載位置、大きさの目安

## 編集後記

今年の冬は南岸低気圧 (日本の本州南岸近くを通る低気圧) で四年ぶりの大雪となり、首都圏がマヒして大変でしたが、冬季オリンピック・パラリンピックの日本人選手の活躍で大いに盛り上がり、感動をもらいました。2020年の東京オリンピック・パラリンピックが今から楽しみです。(戸澤 佳子)

## 表紙

千葉 光雄

## 広報委員

岡田 実 (高田地区)  
西森すみ子 (巣鴨地区)  
三輪 緑 (池袋東地区)  
戸澤 佳子 (池袋西地区)  
多田美恵子 (高田地区)  
大山さと子 (長崎第一地区)  
橘井富美江 (長崎第二地区)  
佐藤 正俊 (社協)

## 発行

2018年4月  
社会福祉法人  
豊島区民社会福祉協議会  
豊島区東池袋1-39-2  
豊島区役所 東池袋分庁舎3.4階  
☎03-3981-2930

デザイン・印刷：大東印刷工業株式会社

2018 spring No.258

# 平成30年度 重点項目

平成30年度豊島区民社会福祉協議会事業計画ならびに収支予算が、理事会（3月12日）評議員会（3月28日）の審議を経て、承認、決定いたしましたので、お知らせします。

我が国では、少子・高齢化が急速に進行する中で、人口減少という課題にも直面し、今後の社会の構造やシステムは大きく影響を受け、早急な対応を余儀なくされています。とりわけ、地域福祉の分野における影響は大きく、深刻な事態が生じることが予測されています。豊島区においても、こうした状況は例外でなく、今後早急な取組みが求められていることから、豊島区民社会福祉協議会（以下「区民社協」という。）では、豊島区版「地域共生社会」の実現を目指し、平成30年3月に地域の皆様と一緒に「豊島区民地域福祉活動計画」を改定しました。平成30年度からは、この計画のもとにこれまでも取り組んできた地域共生社会づくりを一層加速・充実させ、住民主体による地域福祉の推進を図って参ります。

## 1. 地域福祉活動計画に基づく豊島区版「地域共生社会」づくりの推進

平成30年3月に改定した「地域福祉活動計画（としまNICEプラン）」に掲げる取組み方針「区民ミーティングを活用した小地域福祉活動の推進」及び「コミュニティソーシャルワークの推進と地域福祉活動のネットワークづくり」等の計画事業を着実に実施し、豊島区版「地域共生社会」の実現に向けた取組みを推進します。

## 2. 社協職員の人材育成と職員研修事業の拡充

豊島区版「地域共生社会」の実現など、新たな地域福祉課題に柔軟に対応できる人材を育成するため、外部講師を活用した職層研修など区民社協職員の研修事業を拡充します。

## 3. コミュニティソーシャルワーカー（CSW）の増員による地域共生社会づくりの推進と地域福祉活動の充実

コミュニティソーシャルワーカー（CSW）を今後計画的に増員し、「地域福祉活動計画（としまNICEプラン）」に掲げる「めざすまちの姿」「誰もが安心して暮らせるまち」「新たな支え合いのあるまち」「地域の元気が見えるまち」「協働のしくみを活かすまち」の実現を推進します。

## 4. 災害ボランティアセンターの機能充実及び災害ボランティアとの連携の強化

「地域福祉活動計画（としまNICEプラン）」に掲げる取組み方針「災害ボランティア機能の充実」及び「多様な災害ボランティアの育成と連携」が確実に達成できるよう、重点取組事業に位置付け、災害ボランティアセンターの機能充実及び災害ボランティアとの連携の強化に取組み、「災害に強いまち」の実現を推進します。

# 平成30年度 予算

平成30年4月1日～平成31年3月31日

(単位：千円)

事業区分	拠点区分	サービス区分	本年度予算額		前年度予算額 収入(B)	増減 (A-B) (△印減)	対前年比 (収入) %
			収入(A)	支出			
社会福祉事業	法人本部拠点	法人運営事業	144,631	144,631	159,301	△ 14,670	90.8%
		地域福祉事業	230,969	230,969	215,059	15,910	107.4%
		ボランティア活動推進事業	17,005	17,005	16,502	503	103.0%
		助成事業	28,251	28,251	27,297	954	103.5%
		生活福祉資金貸付事業	10,400	10,400	13,069	△ 2,669	79.6%
		福祉サービス利用援助事業	61,900	61,900	62,580	△ 680	98.9%
		歳末たすけあい運動事業	1,526	1,526	1,501	25	101.7%
		公益事業	55,326	55,326	55,662	△ 336	99.4%
		内部取引消去（サービス区分間繰入・繰出）	△ 27,625	△ 27,625	△ 27,515	△ 110	100.4%
		合計	522,383	522,383	523,456	△ 1,073	99.8%
当期収支差額合計			0				

## 貸付事業の担当窓口が移転しました。

貸付担当（生活福祉資金・受験生チャレンジ支援）の窓口は、平成30年4月1日より下記へ移転しました。

電話番号が変わっておりますので、ご注意ください。（FAX番号の変更はありません）

**移転前** 豊島区役所4階  
くらし・しごと  
相談支援センター内

**移転先** 豊島区役所東池袋分庁舎4階  
豊島区民社会福祉協議会  
総務課

**住所** 豊島区東池袋1-39-2

**TEL** 03-6388-0055

**FAX** 03-5954-7105

**アクセス** 池袋駅東口より徒歩約5分



# 豊島区民社協の会員について

豊島区民社協では「誰もが安心して暮らせるまち」を目指して、地域で活動する団体・サロンの支援や地域課題の把握、解決に向けた取り組みなど、福祉サービスや相談活動、ボランティア活動の支援などに取り組んでいます。会員の皆様の会費は、その貴重な活動資金として、大切に活用させて頂いています。

区分	対象	会員数 (平成30年3月30日現在)	28年度会費実績
個人会員	個人単位	4,080件	5,339,500円
団体会員	団体、町会・自治会等	323件	1,233,000円
施設会員	社会福祉施設	58件	241,000円
賛助会員	企業等	138件	455,000円
合計		4,599件	7,268,500円

## ● 会員の地域貢献活動

豊島区民社協では、会員の皆さんの地域活動を応援しています。

豊島区内で行われている地域活動には、地域住民だけでなく企業や団体等が協力している活動もあります。そこで、今回は社協の賛助会員企業の活動をご紹介します。

### 賛助会員 栄鴨信用金庫本店

栄鴨信用金庫では、地域の清掃活動や町会・商店街が企画するお祭りに積極的に参加しています。地域のお祭りでは、栄鴨信用金庫オリジナルの法被を着て、地域住民と一緒にお神輿を担ぎ、お祭りを盛り上げています。参加した職員からは「ご来店されている方とお祭りで会った時に参加していることをお互いに喜び合え、地域の一員として認められていると感じた」といった声があがっています。また、店舗の一部を開放して、地域の子どもや子育て中のお母さんが困っている時に気軽に立ち寄れる「すがもチビッコSOS」や、すがも地藏通り商店街「四の市」の縁日の休憩所「おもてなし処」を開いています。休憩所では、月に1度、若手落語家による落語や講談なども行われています。栄鴨信用金庫は、相互扶助の精神のもと、栄鴨町界隈の町民の出資によって設立されました。そのため、地域の発展に尽くすことが第一という思いがあり、町会や商店街、住民とのつながりを何よりも大切に考えています。



▲ 休憩所「おもてなし処」



▲ すがもチビッコSOS 看板



▲ 年2回開催される、物産展「四の市」

としまNICEプラン

優しさと強さが響きあう福祉のまち

# 豊島区民地域福祉活動計画

2018年度～2023年度版を策定しました

## 豊島区民地域福祉活動計画とは？

この計画は「誰もが安心して暮らしていきける福祉のまち」をめざし、区民の皆さん一人ひとりが主役となって、より良いまちづくりに主体的に関わっていくための具体的な行動計画です。

## 特徴

今回の計画は、より多くの区民の皆さんの意見や福祉活動団体の要望を反映するため、従来行ってきた「区民ミーティング」に加え、6分野20団体にのぼる地域福祉活動実践団体のヒアリングを行い、現行計画（平成27年度～31年度）に「小地域福祉活動の推進」と「多文化共生の地域づくり」および「区内企業の地域貢献活動との連携」などの新たな視点を加え、豊島区版「地域共生社会」の実現を目指します。



## 地域福祉活動計画

### 5本柱の「めざすまちの姿」と「14の取組み方針」

#### 誰もが「安心」して暮らせるまち

- ① 区民ミーティングを活用した小地域福祉活動の推進
- ② 多文化共生の地域づくり
- ③ 権利擁護の推進と市民後見人の育成・支援

I

基本理念

優しさと強さが響きあう福祉のまち

#### 「協働」のしくみを活かすまち

- ① 地域福祉活動の情報共有と発信
- ② 区内企業の地域貢献活動との連携
- ③ 区内社会福祉法人の連携・協働の拡大
- ④ 地縁団体及び知縁団体との連携・協働

V

#### 新たな「支え合い」のあるまち

- ④ コミュニティソーシャルワークの推進と地域福祉活動のネットワークづくり
- ⑤ 地域福祉サポーター活動の推進と見守り機能の強化
- ⑥ 多様な地域福祉活動の支援とリーダーの育成

II

#### 地域の「元気」が見えるまち

- ⑨ 地域の子どもを支援する体制の強化
- ⑩ 町会・自治会と連携した福祉活動の推進

IV

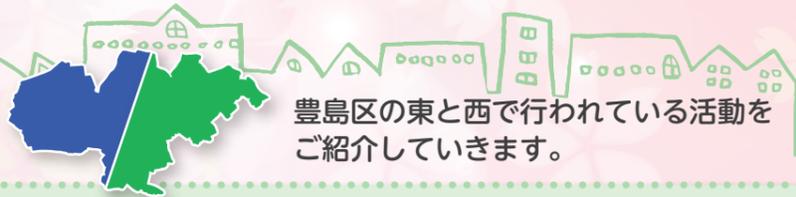
#### 「災害に強い」まち

- ⑦ 災害ボランティアセンター機能の充実
- ⑧ 多様な災害ボランティアの育成と連携

豊島区民社会福祉協議会は5つの「めざすまちの姿」の実現に向け、地域の支え合いを応援するぞ！



豊島区民社協キャラクター ふくじい



豊島区の東と西で行われている活動をご紹介します。

## 大親町会サロン切手

巣鴨5丁目大親町会



区民ひろば朝日で、地域の女性たちが集い、楽しく語り合いながら切手整理のボランティアを行っている「切手サロン」です。

町会活動で高齢者サロンを勧められたことをきっかけに、豊島区民社協の助成金を得て活動が始まりました。当初は、歌や体操などに取り組んでいましたが、思うように人が集まりませんでした。そこで、豊島区民社協が集めている使用済み切手の整理のボランティアを会の中で行って見たところ、作業しながら話をするのが楽しいということがわかり、現在のスタイルになりました。

第1・第3木曜の14時40分～16時に開催し、巣鴨5丁目大親町会の町会加入者の方を対象としており、平均7、8人の方が参加しています。中には、仕事終わりに参加する方もおり、笑い合い語り合いながら、地域貢献活動を行っています。



## ながおかさんち

要町周辺



ながおかさんちは、毎月第3月曜日10時～12時に開催し、おにぎりとお味噌汁を500円で提供すると共に、育児相談やお母さん同士の交流の場づくりを行っています。スタッフが子どもを抱っこしている間、お母さんたちが気兼ねなく話せるようにしています。

この活動は、「おいしいおにぎりを食べながらおしゃべりして、お母さんたちにリフレッシュしてほしい」という思いから、2014年4月に区立高松小学校PTAのお母さんたちが中心となって始まりました。当初は、スタッフの祖母が住んでいた古民家を活用し、おばあちゃん



ちに来たような安心できる居場所づくりを行っていましたが、2016年11月からは「要町あさやけ子ども食堂」の山田さんのお家へ拠点を移し、開催しています。

少人数の雰囲気づくりを大切に、主に1歳前後の赤ちゃんとその母親を対象としており、毎回平均5組前後が参加しています。活動スタッフには助産師や社会福祉士がおり、豊島区内のお母さんたちが様々な形で関わっています。今後も緩やかなつながりの中でかかわりたいと思ってくれる人と一緒に活動を続けていきたいと思っています。



# 豊島区民生委員児童委員協議会の活動紹介

豊島区内に6地区の民生委員児童委員協議会（巣鴨・池袋東・池袋西・高田・長崎第一・長崎第二）があり、各地区で取り組んでいる活動などを紹介しています。

## 豊島区合同民生委員児童委員協議会

平成30年3月23日、南大塚ホールにて合同民生委員児童委員協議会が行われました。29年度の総括として、5つの分野の課題について豊島区職員と意見交換を行い、豊島区の考えや取り組み方針について回答がありました。

豊島区民生委員児童委員協議会では、高齢福祉部会・児童福祉部会・障がい福祉部会・生活福祉部会・子育て支援部会・主任児童委員部会の6つの部会に分かれて学習会や見学会を行っています。そこから見えた課題について、行政の意見や方針を聞くことで、今後の活動に向けて、民生委員としての役割や意識を再確認しました。



### 《各分野の課題》

#### ●高齢福祉分野

「高齢者実態調査の見直しの検討や入所希望の待機高齢者の実態、一人暮らし高齢者の認知症対策について」



#### ●児童福祉分野

「児童虐待や貧困と格差の防止に取り組むために、保健師又は助産師による『赤ちゃん訪問』への同行や情報提供について」

#### ●障害福祉分野

「3年ぶりに更新された『災害時要援護者及び避難行動要支援者名簿』について、『不同意』の方は記載されていないため、その方に対する対応策について」

民生委員児童委員協議会



#### ●生活福祉分野

「近年、増加傾向にある若年層の生活保護受給者への自立に向けた就労支援について」

#### ●その他

「民生委員の欠員地域における地域福祉サービスが行き届いていない地域への対応について」